

～生活支援相談講演会～

「ひきこもり当事者への対応について」

ひきこもりは特別ではありません。誰にでも起こりうることです。ただ回復には時間と周囲の理解とサポートが必要です。一人ひとりの「生きづらさ」に寄り添い、お互いが理解しあえるためにどのような支援が大切なのか、皆さんと一緒に考えてみませんか

ひきこもりとは、家族以外との人間関係がなく、社会参加をしていない状態を指します。
必ずしも家に閉じこもっているわけではなく、外出するような方でも家族以外の方と親密な対人関係がない状態はひきこもりに含まれます。不登校をきっかけとして、ひきこもりになる方もいますし、退職をきっかけとしてひきこもりの状態に陥ることもあります。
どなたであってもひきこもりの状態になる危険性があり、大きな問題のない一般的な家庭でも起きてしまいます。

講 師 徳島県保健福祉部 精神保健福祉センター
紀 川 功 充 氏

演 題 ひきこもり当事者への対応について

○開 催 日 令和7年2月26日・水曜日

○時 間 開 場 午後1時

講 演 午後1時30分から

質疑応答 午後2時30分から

* 午後2時50分終了予定

○場 所 市場総合福祉センター 2F大会議室

○定 員 30名程度

○申込締切日 令和7年2月21日・金曜日

○申 込 先 くらしサポートセンター阿波

(問合せ先) 社会福祉法人 阿波市社会福祉協議会

〒771-1622 阿波市市場町興崎字北分60

TEL 0883-36-5511・FAX 0883-36-7040

